

広島県小学生陸上競技4種競技低学年大会（1年生～4年生）要項

- 1 目的 日本一足の速い県民プロジェクトの一環として、子どもたちの健やかでバランスのとれたからだづくりと体力向上に寄与するとともに、広島県民のスポーツの普及・振興を図る。
- 2 主催 一般財団法人広島陸上競技協会
- 3 期 日 2024年9月16日（月・祝）
- 4 時 間 受付開始 7：30～ 終了 8：00
（予定）開会式（競技説明） 8：45～
競技開始予定 9：15～
昼食・休憩 学年男女により適宜設定する
終了予定 15：30
表彰式 16：00
※参加人数・競技運営の進行により変更する場合がある。（表彰式を行わないこともある。）
- 5 会 場 BalcomBMW 広島県総合グランド陸上競技場（広島スタジアム）
〒733-0036 広島市西区観音新町2-11-124 [TEL:\(082\)231-3077](tel:0822313077)
- 6 参加資格 小学校1年生～4年生の年齢に該当する児童で、2024年度広島陸上競技協会小学生登録（第二次まで）を行っている者。
- 7 参加制限 参加制限は設けない。ただし、1・2年生は50mのみとする。
- 8 種 目 ☆1・2年生 ・50m
☆3年生
・50m・実測走幅跳（試技2回）・ソフトボール投（2連投・1号球）・400m
☆4年生
・100m・走幅跳（試技2回）・ジャベリックボール投（2連投・130g）・800m
- 9 表 彰 各学年男女別に上位8位までを表彰する。
- 10 参加料（保険料を含む）
1・2年生 一人1000円
3・4年生 一人5000円 ※当日、受付にて団体ごとに支払う。
- 11 申込み (1)受付開始2024年8月21日（水）午後1時
(2)締め切り 9月1日（日）午後6時とする。
- 12 申込方法 ①広島陸上競技協会のHPから、「2024県小学生4種競技大会低学年申込書」を開く。

②申込書にある必要事項（名前・ふりがな・性別・学年など）を入力し、「(団体名) 県小学生 4種競技大会低学年申込書」としてデータを保存する。

※1・2年, 3・4年別シートに入力する。

各シート1年男子→2年男子→1年女子→2年女子

3年男子→4年男子→3年女子→4年女子の順に記載する。

③保存したデータをメールに添付し、fukuchance0403@i.softbank.jp（指導・普及委員会幹事 福永 徹）まで送信する。

④参加申し込みを行う場合、1名以上の帯同審判の参加が必要である。なお、申込者が25名を超える場合は、2名の審判員の参加をお願いする。

⑤申込受付の完了は、返信メールが申込者に届いた場合とする。返信メールが届かなかった場合は、申込完了とならないので留意すること。

13 問い合わせ fukuchance0403@i.softbank.jp（指導・普及委員会幹事 福永 徹）にメールで問い合わせること。その際には、問い合わせ者の携帯電話番号を記載すること。

14 雨天対応 ・小雨決行とする。大会当日の天候等において、大会運営及び安全管理に支障が生じる可能性があるとして主催者が判断した場合には、午前6時の段階で判断し、大会を中止する。
また、大会前日午後5時以降開始時までには広島市に「震度5弱以上の地震」が発生した場合には、大会を中止する可能性がある。
・中止の場合、広島陸上競技協会のホームページにも掲載する。現地でも中止案内を行う。

15 競技注意事項 (1)2024年度日本陸上競技連盟競技規則に準ずるが、児童である年齢を考慮した教育的配慮のもとに競技を進行する。
(2)会場はオールウェザー走路であるので、火傷の危険があるため、素足での競技は禁止する。スパイクシューズを使用する際は、9mm以下の平行ピンとする。
この大会は、年齢を考慮し、靴底の厚さに関する規定は適用しない。
(3)スタートはイングリッシュコマンドで行う。クラウチングスタート・スタンディングスタートのいずれでもよい。一人2回の不正スタートで失格とする。
(4)ジャベリックボール投は130g、ソフトボール投は1号級で2回連続試技とする。走幅跳の試技は2回とする（3年生は実測）。
(5)アスリートビブスは、主催者の用意したものを使用し、競技終了後に返却する。
男子…黄地 女子…ピンク地 400m, 800mは別ナンバーカードを使用する。
(6)個人情報のうち、選手名・学年・所属・記録などについて公開する。
(7)競技中の傷害について、主催者は応急処置のみとし、以後の責任は負わない。
本部でスポーツ傷害保険に加入するが、各チームでも加入すること。
(8)ウィルス性の感染症等や上記14に示す悪天候を含む、競技会の運営及び安全確保に支障をきたす不可抗力事態が発生、または発生する恐れがある場合は、主催者は必要に応じて大会中止、一部中止、日程変更、試技回数等を含む競技会の内容を変更することがある。
(9)熱中症などに予防のため、適度な飲料水の摂取など選手の健康管理に十分留意すること。